

科目区分：自然科学科目

授業科目名	生物の科学 (バイオサイエンスの進歩～遺伝子・動物・放射線の最近の話題から)				学期	曜日	校時
英語名	Biological Sciences (Recent progress in human genetics, comparative medicine, and radiation biology)						
担当 教員名	松田 尚樹 木住野達也 大沢 一貴	単位数	2単位	必修 選択	選択	前期 木曜日	2校時
授業のねらい・内容・方法							
<p>近年のめざましいバイオサイエンスの発展は、遺伝子解析技術、動物実験技術、放射線応答解析技術などの先端技術、及びそれらにより得られた生命の神秘に迫る最近の知見によるところが大きい。この授業では、これらの技術及び知見を学び、バイオサイエンスの基礎と最新動向を理解できるようにする。</p>							
テキスト、教材等							
<p>テキストは用いず、授業計画に沿ったプリント資料を配布する。 参考図書： 遺伝医学への招待 新川詔夫・阿倍京子共著 南江堂 (1,800円) ヒトの分子遺伝学 村松正實 監修 ガイガ・サイエンス・インターナショナル (9,800円) 他の文献等は適宜紹介する。</p>							
対象学生	成績評価の方法				教員研究室		
全学部	定期試験により行う。						
授業計画							
第1回 (4月13日)	放射線とは何か? (松田)						
第2回 (4月20日)	放射線は我々のからだに何を起こすのか? (松田)						
第3回 (4月27日)	放射線を利用する (松田)						
第4回 (5月11日)	放射線を防護する (松田)						
第5回 (5月18日)	動物実験とヒトへの外挿 (大沢)						
第6回 (5月25日)	実験動物に求められる条件 (大沢)						
第7回 (6月1日)	微生物学的モニタリング (大沢)						
第8回 (6月8日)	生命工学技術の発展 (大沢)						
第9回 (6月15日)	動物実験をとりまく諸問題 (大沢)						
第10回 (6月22日)	細胞の構造と機能 (木住野)						
第11回 (6月29日)	遺伝子とDNA (木住野)						
第12回 (7月6日)	ヒトゲノムプロジェクトと医学 (木住野)						
第13回 (7月13日)	遺伝学における分子生物学的技術 (木住野)						
第14回 (7月20日)	ヒトのメンデル遺伝、非メンデル遺伝 (木住野)						
第15回 (7月27日)	試験 (松田)						
<p>オフィスアワー (質問受付時間) E-mail による質問は随時可能。研究室訪問も歓迎するが、事前にアポイントを取ること。 メールアドレス (ドメイン名は@net.nagasaki-u.ac.jp) 松田 nuric、木住野 kishino、大沢 kohsawa</p>							